

○ 国産牛乳乳製品の需要拡大・競争力強化対策事業のうち
生乳暑熱対応推進緊急対策

令和7年度補正予算額（所要額） 13,300百万円の内数

＜対策のポイント＞

乳用牛は暑熱の影響を受けやすいことを踏まえ、生乳需給及び酪農経営の安定を図るため、暑熱対策として、飼養環境改善のための資機材の導入や、人工授精から比較的高い受胎率が期待できる受精卵移植に転換する取組等を支援します。

＜事業目標＞

○ 生乳生産量：732万t→732万t〔令和5年度→令和12年度まで〕

＜事業の内容＞

1. 暑熱対策推進事業

暑熱対策技術・知識の普及、暑熱対策の実施効果の分析・検証、事業推進等を支援します。

2. 暑熱対策資材・機器導入事業

暑熱の影響による個体乳量や受胎率の低下を防止するため、乳用牛の飼養環境の改善に必要な暑熱対策用資材・機材の導入を支援します。

3. 夏季受精卵活用奨励事業

暑熱により受胎率が低下しやすい人工授精から比較的高い受胎率が確保できる受精卵移植に転換する取組を支援します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

1. の事業

①技術・知識の普及



セミナーの開催

②実施効果の分析・調査



事例集の作成

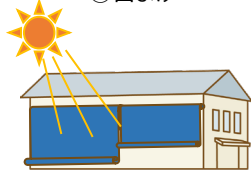


夏季の乳量 ↑

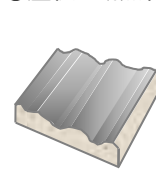
夏季の受胎率 ↑

2. の事業 【導入資材・機器の例】

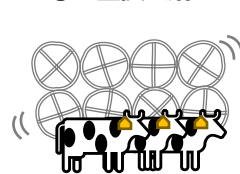
①日よけ



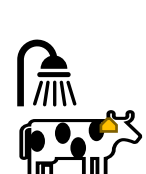
②屋根の断熱材



③壁型換気扇



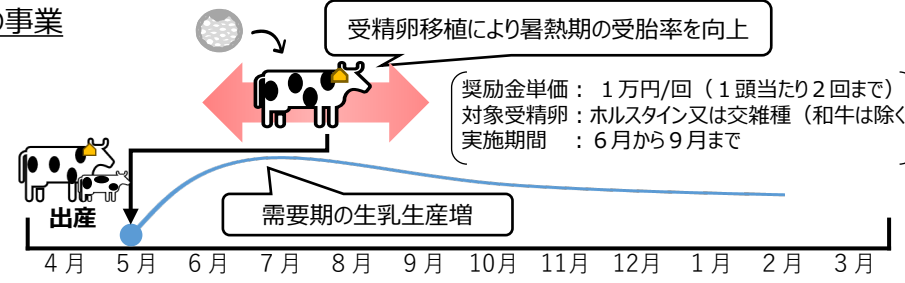
④散水装置



3. の事業

〔当年〕

〔翌年〕



【お問い合わせ先】 畜産局牛乳乳製品課 （03-3502-5987）